2023年12月期第2四半期　決算説明会

静岡ガス株式会社

TSE:9543

2023年8月10日

目 次

Ⅰ．　第2四半期決算の概要　… 3

Ⅱ．　年間の見通し　… 7

Ⅲ．　中期経営計画の取り組み状況　… 12

注意	

- 本情報は、2023年8月10日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれています。
- 経済・競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

Ⅰ．第2四半期決算の概要

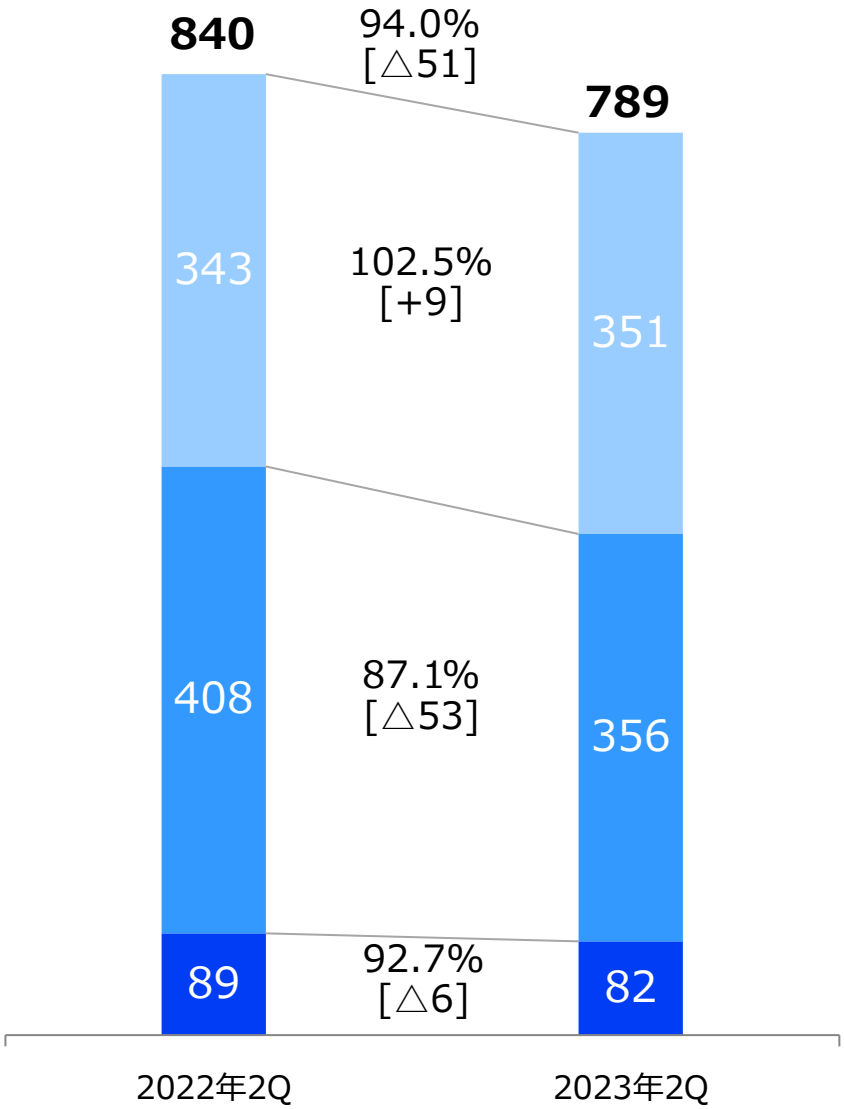
決算のポイント

◎2023年2Q決算：増収増益

- ガス販売量は6.0%減少
  →卸売は卸先への販売量増により増加、
  大口は既存のお客さまの稼働減等により減少、小口は気温影響等により減少
- 売上高はガス販売単価の上方修正等により33.1%増加、営業利益は124.2%増加

	2022年2Q	**2023年2Q**	増減	前期比（%）
●ガス販売量　個別（百万m³,45MJ）	840	**789**	△51	*94.0*
卸売	343	**351**	+9	*102.5*
大口	408	**356**	△53	*87.1*
小口	89	**82**	△6	*92.7*
●売上高　（億円）	947	**1,262**	+314	*133.1*
●営業利益　【タイムラグ補正後】　（億円）	135	**57**	△78	*42.4*
営業利益　（億円）	79	**178**	+98	*224.2*
スライドタイムラグ	△56	**+120**	+177	–

ガス販売量実績 個別



単位：百万m³(45MJ)

*[ ]内は、販売量増減（百万m³）を表示

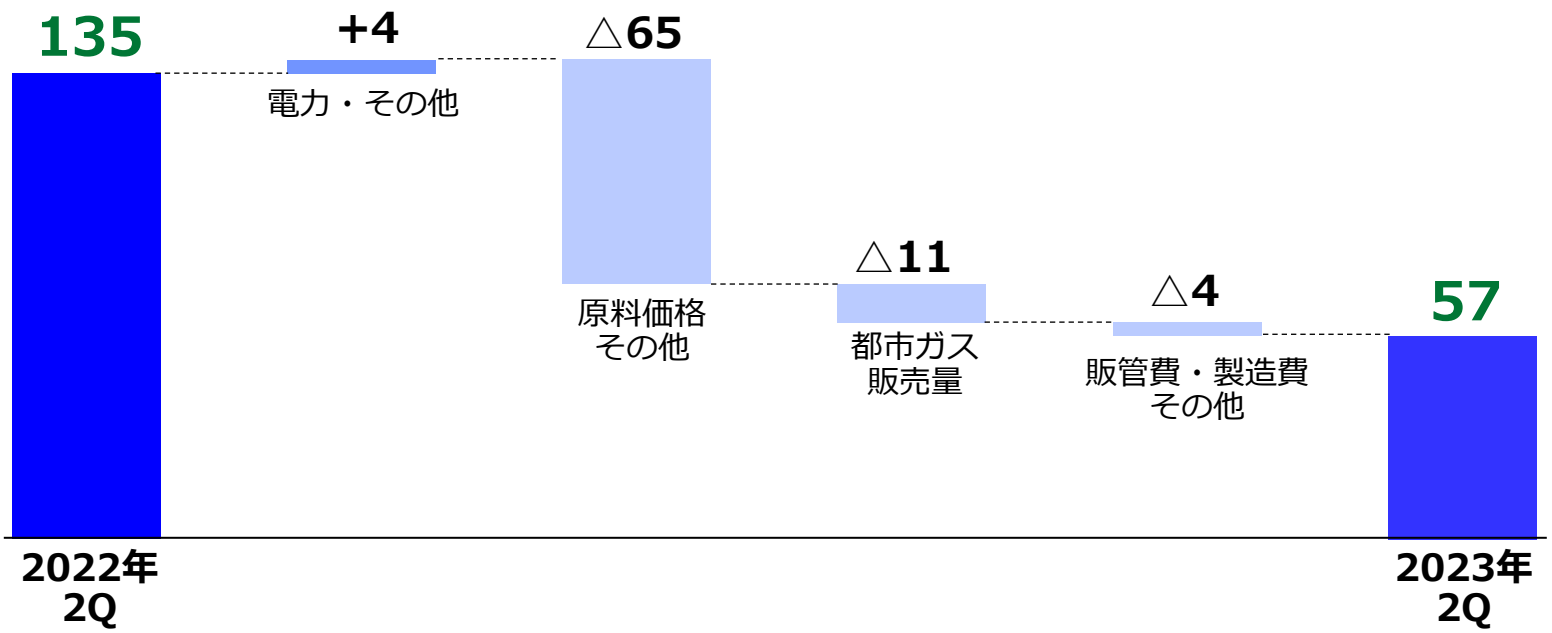
*百万m3未満四捨五入

卸売	・卸先への販売量増	[+9]
大口	・2023年新規お客さまの稼働 ・既存のお客さまの販売量減	[+0] [△53]
小口	・業務用の販売量減 ・家庭用の販売量減	[△2] [△4]

営業利益の分析（対2022年2Q）

単位：億円
*億円未満切捨て

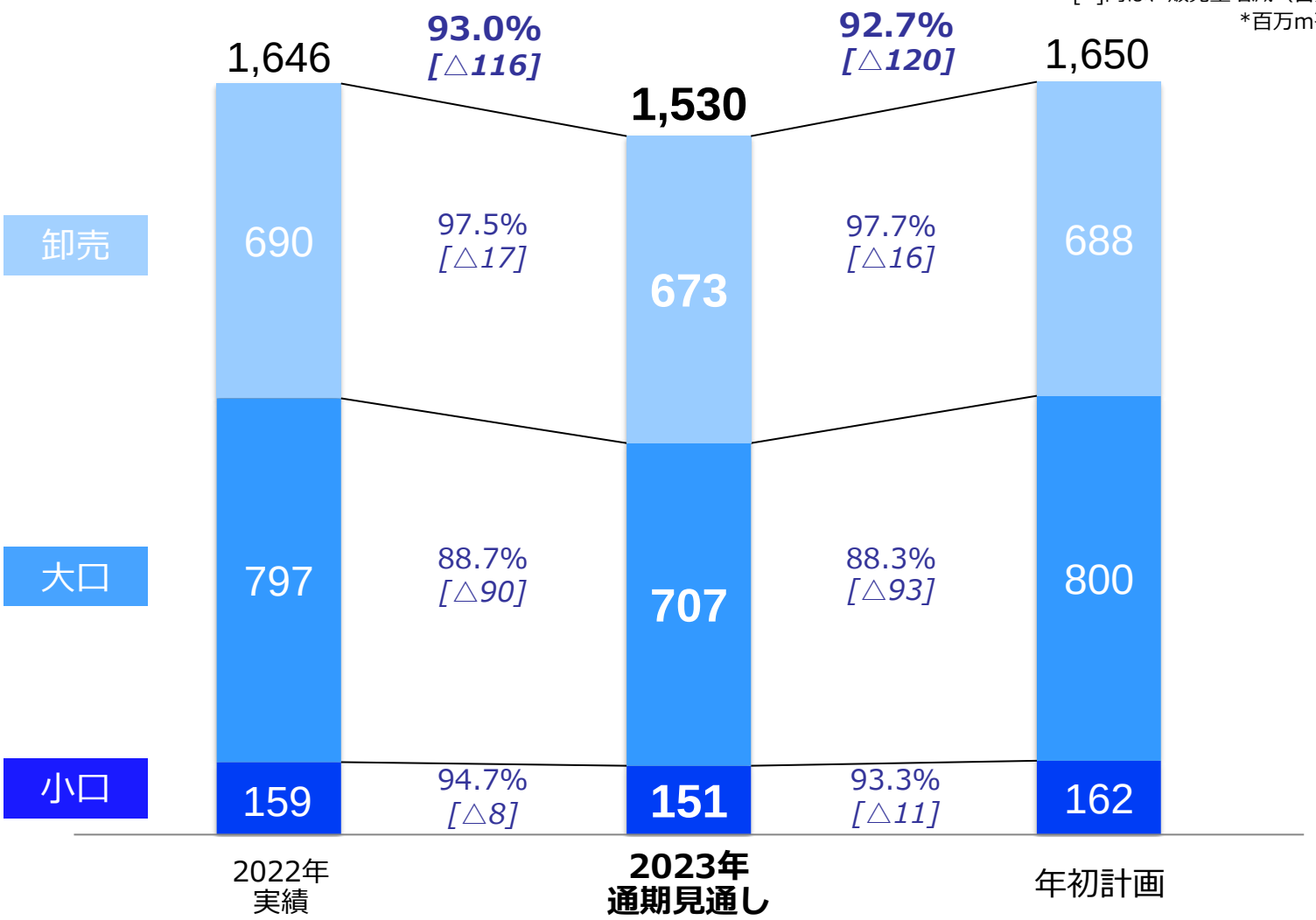
	2022年2Q	2023年2Q	増減
補正後営業利益	**135**	**57**	**△78**
営業利益	79	**178**	+98
スライドタイムラグ	**△56**	**+120**	+177



Ⅱ. 年間の見通し

ガス販売量見通し 個別

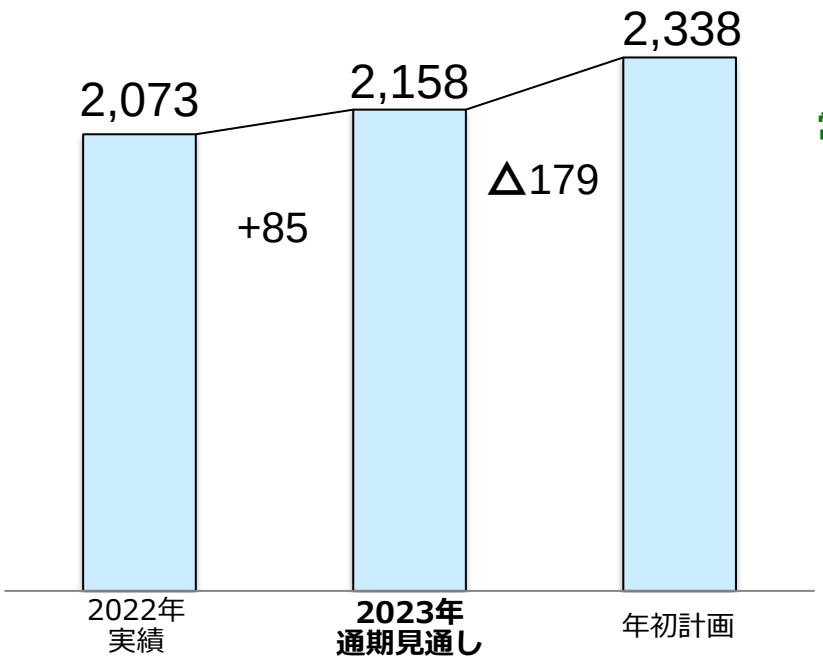
単位：百万m³(45MJ)
*[ ]内は、販売量増減（百万m³）を表示
*百万m³未満四捨五入



売上高/営業利益見通し

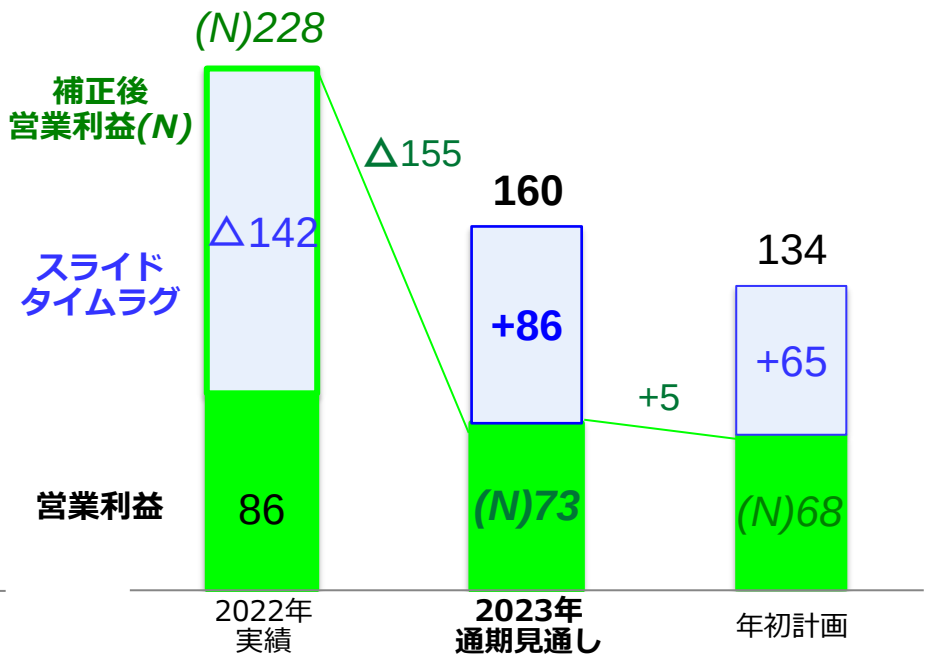
売上高

単位：億円
*億円未満切捨て



営業利益・スライドタイムラグ

単位：億円
*億円未満切捨て



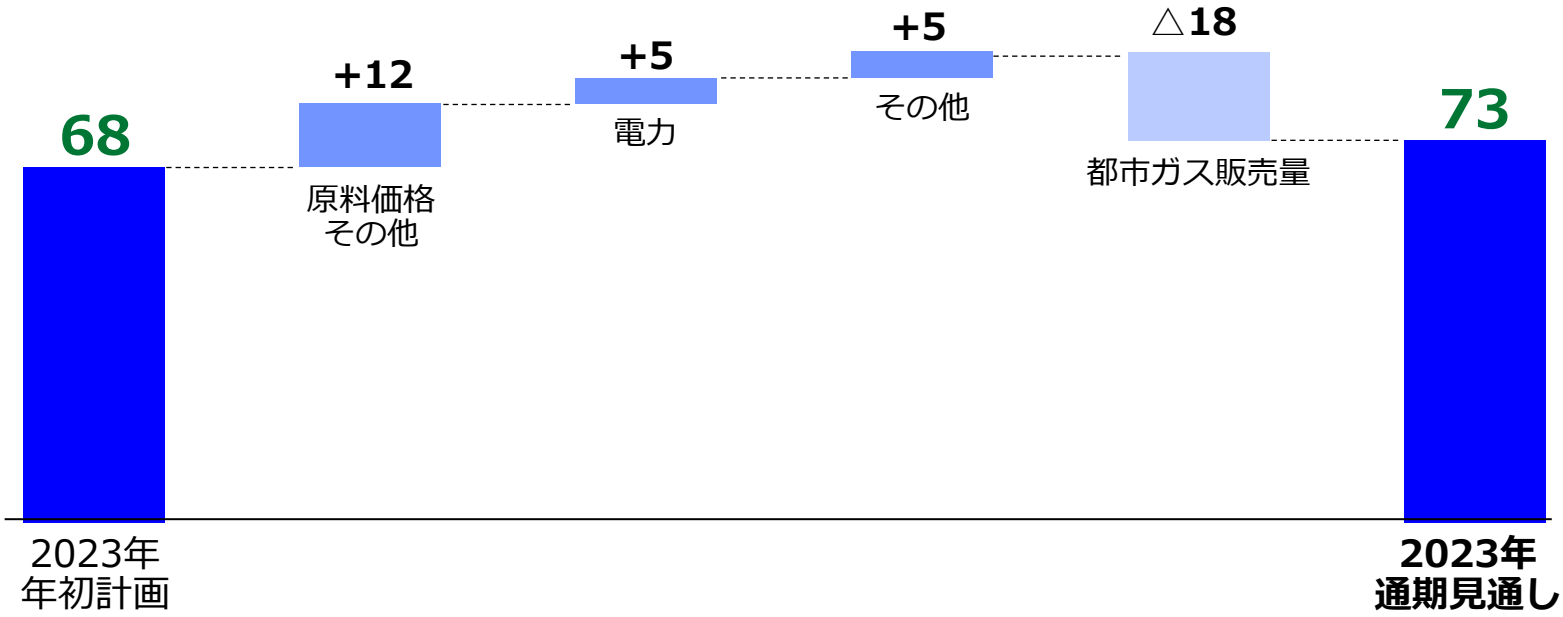
	2023年 1~7月実績･想定	2023年 8～12月想定
為替レート（円/$）	**135.4**	**150.0**
原油価格 CIF（JCC）（$/bbl）	**84.7**	**85.0**

粗利影響感度 （8月以降）	
(+) 1円/$	△**1.2億円**
(+)1$/bbl	△**1.0億円**

営業利益見通しの分析（対年初計画）

単位：億円
*億円未満切捨て

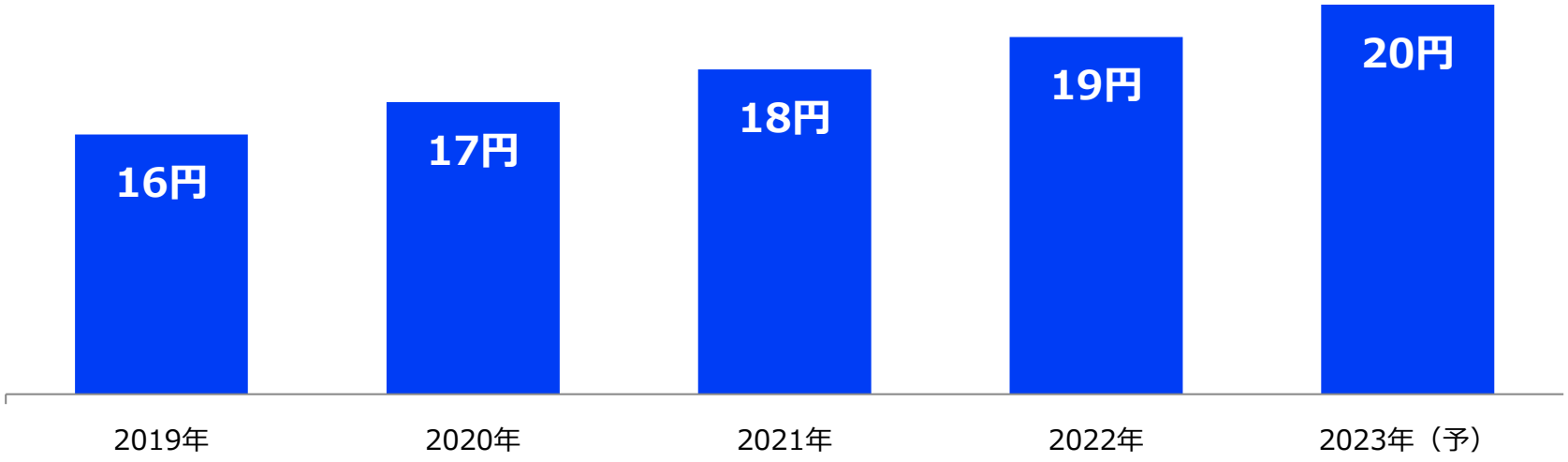
	2023年 年初計画	2023年 通期見通し	増減
補正後営業利益	**68**	**73**	**+5**
営業利益	134	160	+26
スライドタイムラグ	+65	+86	+21



株主還元

配当方針	➢ 安定配当 ➢ 業績と株主資本配当率（DOE） ’22年 1.57% → ’23年（予） 1.52%
中間配当金	10.0円／株
期末配当金	10.0円／株（予）

■年間配当金推移



Ⅲ. 中期経営計画の取り組み状況

成長事業への投資

再生可能エネルギー電源開発

- 静岡県袋井市において、静岡県産の未利用間伐材を中心とした国産材100%利用のバイオマスプロジェクトへ参画。2024 年12月の運転開始を目指す。
- 静岡県袋井市で、太陽光発電とソバ栽培を組み合わせた大規模な営農型太陽光発電所（ソーラーシェアリング）を開所。

「袋井市バイオマス発電所」概要

（完成イメージ図）

発電定格出力	7,100kW
想定年間発電電力量	約5,253万kWh（一般家庭約1.7万世帯の年間使用電力量に相当）

「袋井市営農型太陽光発電所」概要

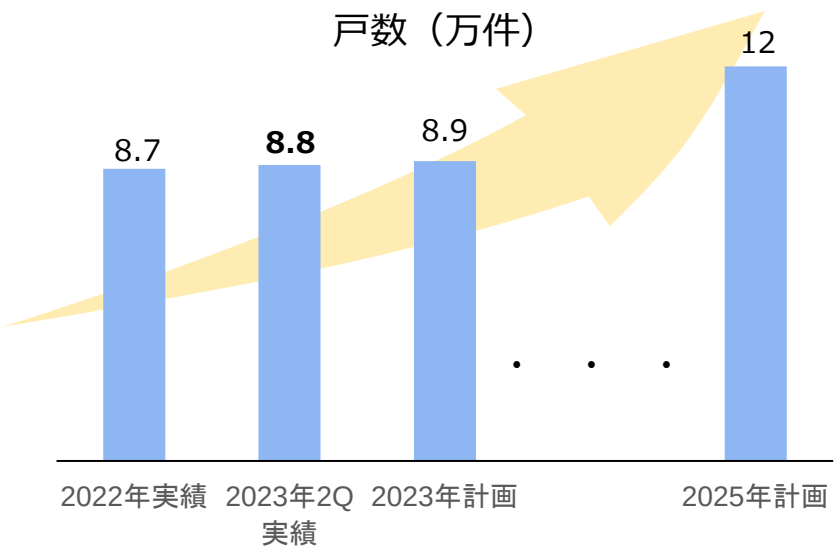
発電定格出力	1,980kW
想定年間発電電力量	約242万kWh（一般家庭約800世帯の年間使用電力量に相当）

電力販売事業

お客さま基盤の拡大

- 市場価格の高騰などにより、一時的に獲得数を減少させるものの、自社発電所の増設工事が完了する2023年末以降は、家庭用・業務用の低圧を中心に顧客基盤を拡大する。
  →2023年は獲得数を一時的に減少させている中ではあるが、使用中戸数は計画通り推移。
  →自社発電所の増設工事は、2023年末の稼働に向け完工を目指す。

電力使用中戸数



自社発電所増設工事

増設工事の様子（静岡ガス&パワー富士発電所）

最大出力	既存設備　17,010kW 増設設備　15,600kW 合計　32,610kW
使用燃料	天然ガス

海外事業

東南アジア、南アジアを中心とした事業展開の加速

- 低炭素化に貢献する天然ガス中下流事業への参画・開発を進める。
- 再生可能エネルギー開発を拡大する。
- お客さまのご要望を踏まえた、カーボンクレジット創出・調達を進める。

✓インド

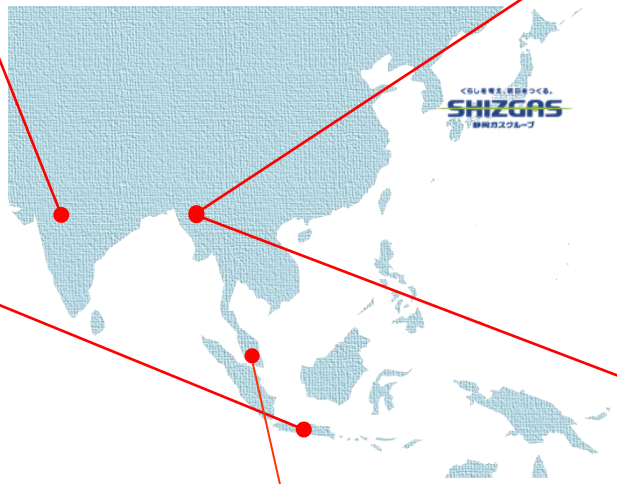
IRM Energy

✓インドネシア

MEP

天然ガスシフト　再エネの開発推進

CO_2クレジット制度の活用



✓ シンガポール
SHIZUOKA GAS TRADING

✓タイ

VSP Vnet SG Power

THAI-JAPAN GAS NETWORK COMPANY LIMITED

ポートフォリオ拡大

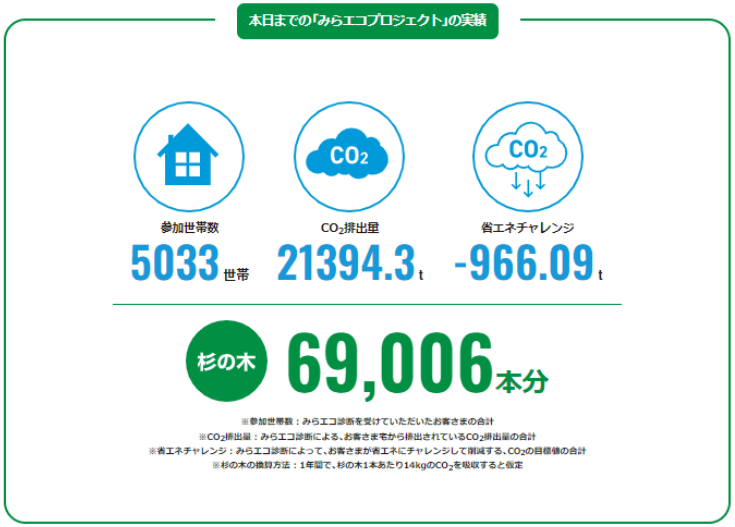
その他取り組み①

お客さまとの繋がり・地域連携

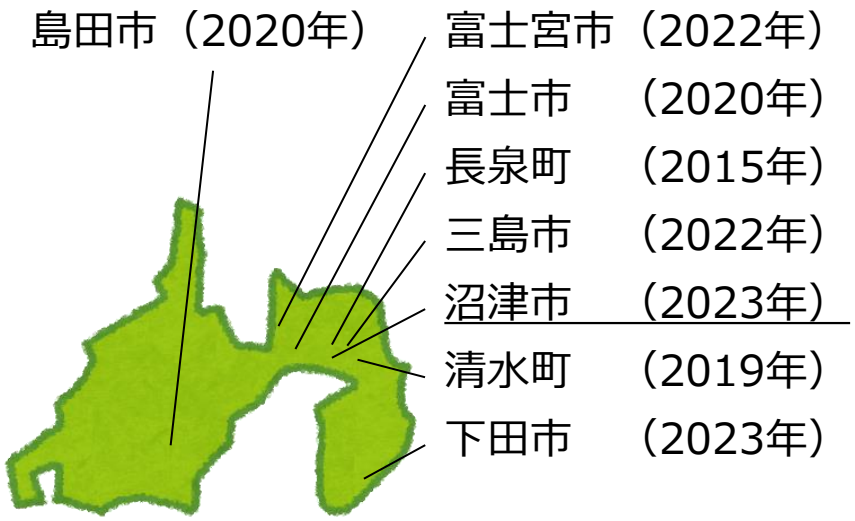
- 家庭のCO2・光熱費を見える化し、最適な省エネ対策を提案するサービス「みらエコ診断」を開始。7月末時点で約5,000世帯を対象に実施済み。
- 静岡県沼津市と、地域の諸課題解決に向けた「包括連携協定」を締結。

「みらエコ診断」

2023年7月末時点の実績



自治体との連携協定の広がり



その他取り組み②

脱炭素・新たな取り組み

- 富士市・静岡県と森づくりに関する協定を締結。「シズガスの森」で植樹や保全活動を開始。創出されたCO2クレジットや木材は地域内での活用を目指す。
- 地域と連携し、eスポーツイベントを主催。新たな事業領域へ繋げていく。

「シズガスの森」での植樹/保全活動

従業員による植樹活動を実施

eスポーツイベント

「SHIZGAS　eスポーツフェスタ＆アカデミー」の様子

SHIZGAS

静岡ガスグループ